

## いつまでも星が輝き、メダカが泳ぐまち

1年生は、未来総合(総合的な学習の時間)で、「環境」についてのテーマ学習に取り組んでいます。15日(火)には、市役所地球環境課から3名の方を講師としてお迎えし、「ふるさと作り出前講座」を受講しました。内容は環境問題(自然環境・ごみ・暑さ)についてでした。それぞれが、クイズ等を交えながらの分かりやすいお話で、改めて私たちの住む館林の現状を知ることができました。今後、「エコムーブ号」や「城沼探検」などの体験活動を入れながら、環境についての学習を深めていく予定です。身近なことから地球規模のことまで、様々な問題を知り、自分たちが、館林市民として、日本人として、地球人として、どう生きていくべきかを考えることのできる時間になればと思います。PROGRESSO.

**五つの約束**

- 一 食器汚水のひと拭き運動を継続しよう。
- 一 洗剤の使いすぎに注意しよう。
- 一 適量で使おう。
- 一 油は絶対に流さない。
- 一 米のとぎ汁は植木にまこう。
- 一 限りある資源・水道の流し洗いはやめよう。

### 館林の暑さの原因

#### その1 位置



- ① ヒートアイランド現象  
南寄りの風により、首都圏で熱せられた空気が流れ込む
- ② フェーン現象  
山を降りてきて暖かくなった空気が流れてくる
- ③ 低地  
内陸なのに標高が低く、熱風が溜まりやすい

### 食品ロス

...まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物

日本で年間643万トン

1人1日あたり約139g

(茶碗1杯分)

およそ半分(291万トン)は  
一般家庭からのもの(平成28年度推計)

? たてばやしクリーンセンターにごみとして搬入された食べ物

最近話題になっている食品ロス。1人1日あたり茶碗1杯分ということですが、年間東京ドーム5.16杯と考えると、すごい量ですね。「城沼サミット宣言」は、私たちが今日からでも実践できることです。館林の暑さの原因その2は「地球温暖化」です。CO2排出量は私たちの努力で軽減できます。改めて、自分の生活を考えてみましょう。

令和元年度、『日本遺産』に認定された『館林の里沼(SATO-NUMA)』。二中学区にある『守りの沼～城と躑躅ヶ崎を守ってきた城沼～』。この偉大な自然をもつ館林の環境を大切にしていきたいですね。

### ～災害復興支援のお願い～

○ 台風19号は、全国各地に甚大な被害をもたらしました。館林は大きな被害の報告はなかったようですが、お隣の佐野市は被災地となりました。今回、本校の生徒会の呼びかけで「タオル」を集めることになりました。これは、洪水に遭った泥だらけの家を掃除するのに大量のタオルが必要だということが分かったからです。回収日は、明日18日(金)朝です。使い古しのタオルで結構ですので、ご協力お願いします。